

爆乳褐色姉妹は

俺の
中出し
専用
嫁♡

体験版

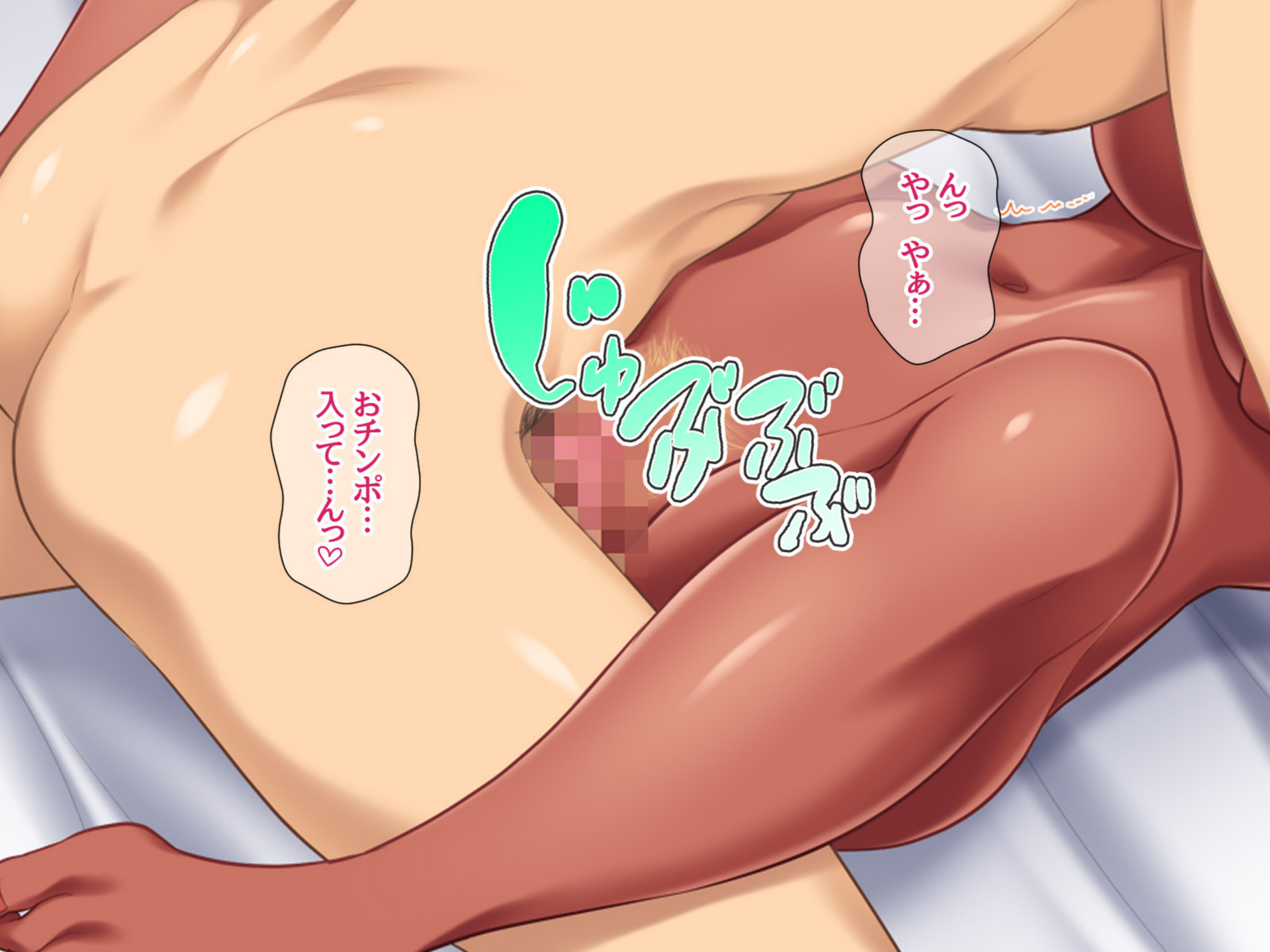


あまがみ堂





おなかの音が



おチンポ…
入って…んっ♡

しゅんぱぱぱぱ

んっ
やっ
やあ…

俺の最愛の彼女…
ミラさんの膣内に…

しゃぶしゃぶ

すっかり勃起した
俺のチンポが
少しずつ埋もれてゆく



ん

♡
♡

んんん...
んんん...
んんん...

んんんんん
んんんんん
んんんんん



ああ…
私嬉しい…♡

大輔さん…
大輔さあん♡

ああ…
ああ…

い
しゃががが



強い力で俺を
ギュツと包み込んでくる

ミラさんの膣内は
めちゃくちゃ熱くて...

いんちきが
ぶるぶる

わあ...
ほあ...



キツいだらうけど
もう少しだから...

ミラさん
俺も...嬉しいよ

い
しゃががが

はあ...
はあ...



俺はミラさんを
励ますように髪を
優しく撫でながら…

おはよう

さらに
奥まで突き入れた

ふあ…あつ
んああああああつ♡

あつあつ

すすいっ
お腹の奥が…くうっ
はちきされて
しまいそうっ

ももうっ…で
全部っ 入るから…くうっ

最後の抵抗が
ふつと途切れ…

ついに俺の肉棒が
彼女の中に入り込んだ

ずんずん

俺の下腹部が
ミラさんの下腹部に
ぴったりと合わさる



瞳を潤ませながら
ミラさんが眩く

だ 大輔さん...?..
私たちひとつに..
なれたんですね?

くぅぅぅん♡
はぁっ はぁっ...

はぁっ
はぁっ

ずん



ありがとうございます...
ミラさん♡

ああミラさんの中に...
俺が全部入ってるよ

ずぶっ

はあっ
はあっ





愛液と共に
あふれ出てきていた

2人が結合している
ソコには…処女だった
証の破瓜の血が…

ずぶ

はあっ
はあっ



大輔さん…大輔さんっ♡
ああ…私嬉しい…♡

はあっ
はあっ

みみらさん…♡
俺も嬉しいよ

おっと…みみらさんも
辛そうだし
ここはいったん—

はあっ
はあっ

俺はひとまず
チンポを抜こうと
したのだが…

苦しいはずなのに
ミラさんは——



ま待って?..
大丈夫ですからっ..
抜いちやダメですっ

はあっ
はあっ

お願い..
最後まで..
♡

ううん..判った
でも無理だけは
しないでくれ

ザ!
ハッ

あつあふ…
嬉しい…です♡

はあっ
はあっ

大好きな大輔さんと…
やっとひとつに
なれました♡

ザッ
ハッ





はあ
はあ

感極まったミラさんは…
俺に抱き付いてキスをする

その愛ゆえの行為に
俺は「気持ちいい」と思っている

ああ 夢みたい♡
ちゅっ♡ んちゅっ♡

はあ
はあ

ちゅっ♡



はあ
はあ

くっくっ...
みみんさんっ

俺...我慢しきれ
なくなるっ
もう抜かないと...

みみん

はあっ
はあっ



熱く火照った腔内で
否応なしに
締め付けられて…

身体の奥から
弾けそうになる

あ
ん
ん
ん
ん
ん

しかし…今俺は
ゴムを付けていないのだ

あつ ああんっ♡
おチンポが私の中で…

おチンポが私の中で…

ピクピクっしてての…
よく分かります♡

そう言っつて
ミラさんがますます
嬉しそうに締め付ける

はあっ
はあっ

う…あぁっ
ミラさんごっくん
俺…もうっ!!

締めりの良すぎる
彼女のオマンコは…

容赦なく俺のチンポを
限界に追いやった

まっ
ぱっ
ぱっ
ぱっ



はぁ
はぁ

そんな彼女の懇願を…
断るほど俺は野暮じやない

むしろ彼女を
孕ませるつもりで…

俺は無我夢中で
激しくオマンコを…
突きまくった

ドクダク
ドクダク





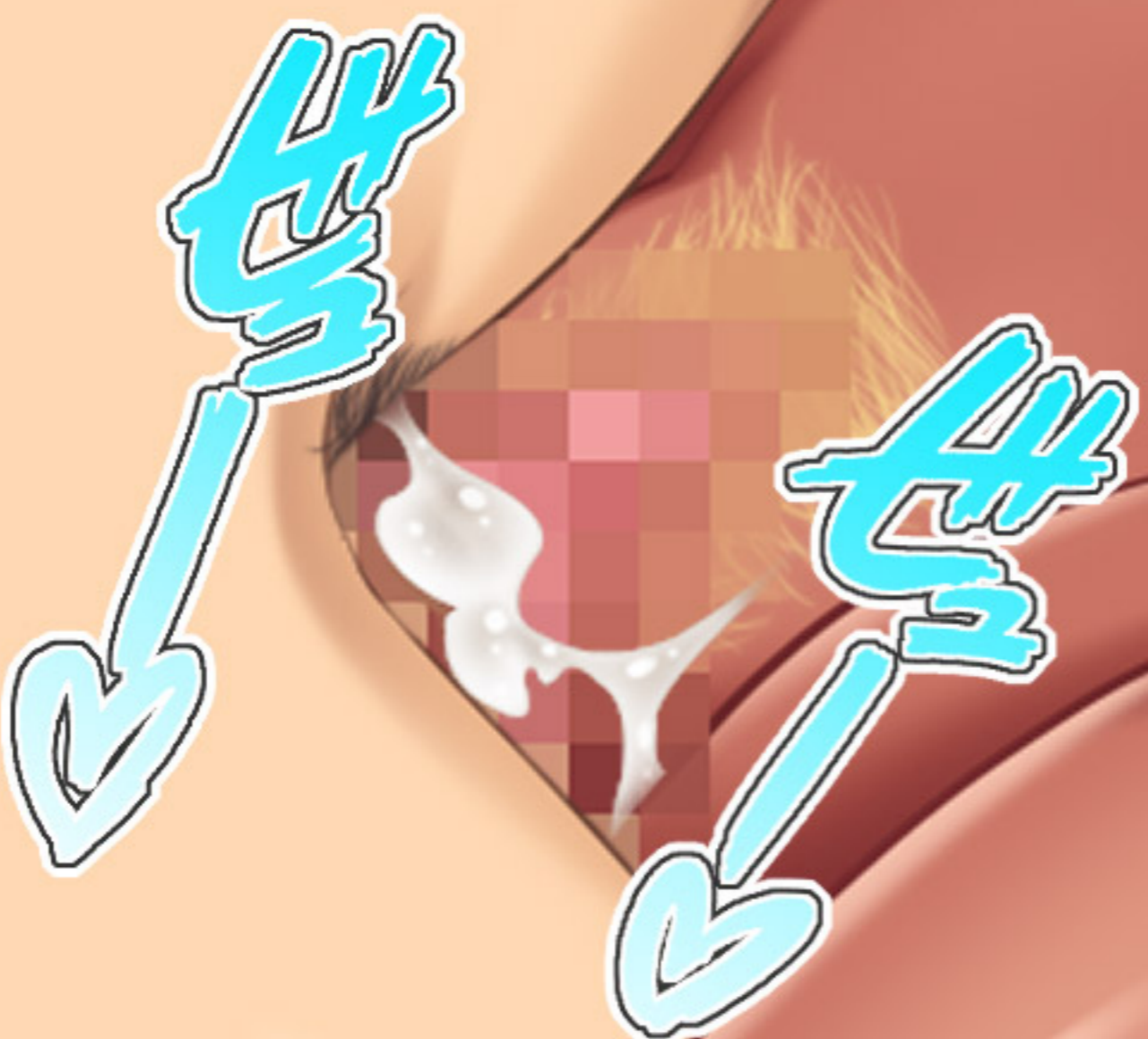
はげしいっ
ああっ♡大輔さんっ
大輔さあんっ♡

あっ
あああああん！

はあ♡
はあ♡

ドクダク
ドクダク

俺のザーメンが
ミラさんの
子宮に注がれる



人生最高の射精…
そう言っても
さしつかえない快感だった



これが…セックス
なんですね ああ…♡

あつ♡ ああんっ…
おマンコの奥う
熱い…ですう…♡

はあ♡
はあ♡

びん

びん

びん

せ

せ

びん



包み込んだまま
ヒクヒクとチンポを
締め付けて来た

恍惚とした表情で
ミラさんが
俺の精子を受け止める

世
世

はあ
はあ

嬉しい…♡

大輔さんの精子…
全て受け止めて
あげられたんですね…
私…♡

ああ…愛しています…
あなたを♡

はぁ♡
はぁ♡

返事をする
代わりに俺は…

ミラさんが
涙ぐみながら微笑む

はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡

頬を赤らめた
ミラさんの頬に
キスをして

はまり♡
はまり♡

はまり♡

この人を
一生大事にしよう…
そう誓った♡





ベタベタ

濡れた

おしり



ああ…大輔さん♡
素敵でした♡

びしょ

びしょ

びしょ

男として…
なんとも嬉しく
誇らしい瞬間だ

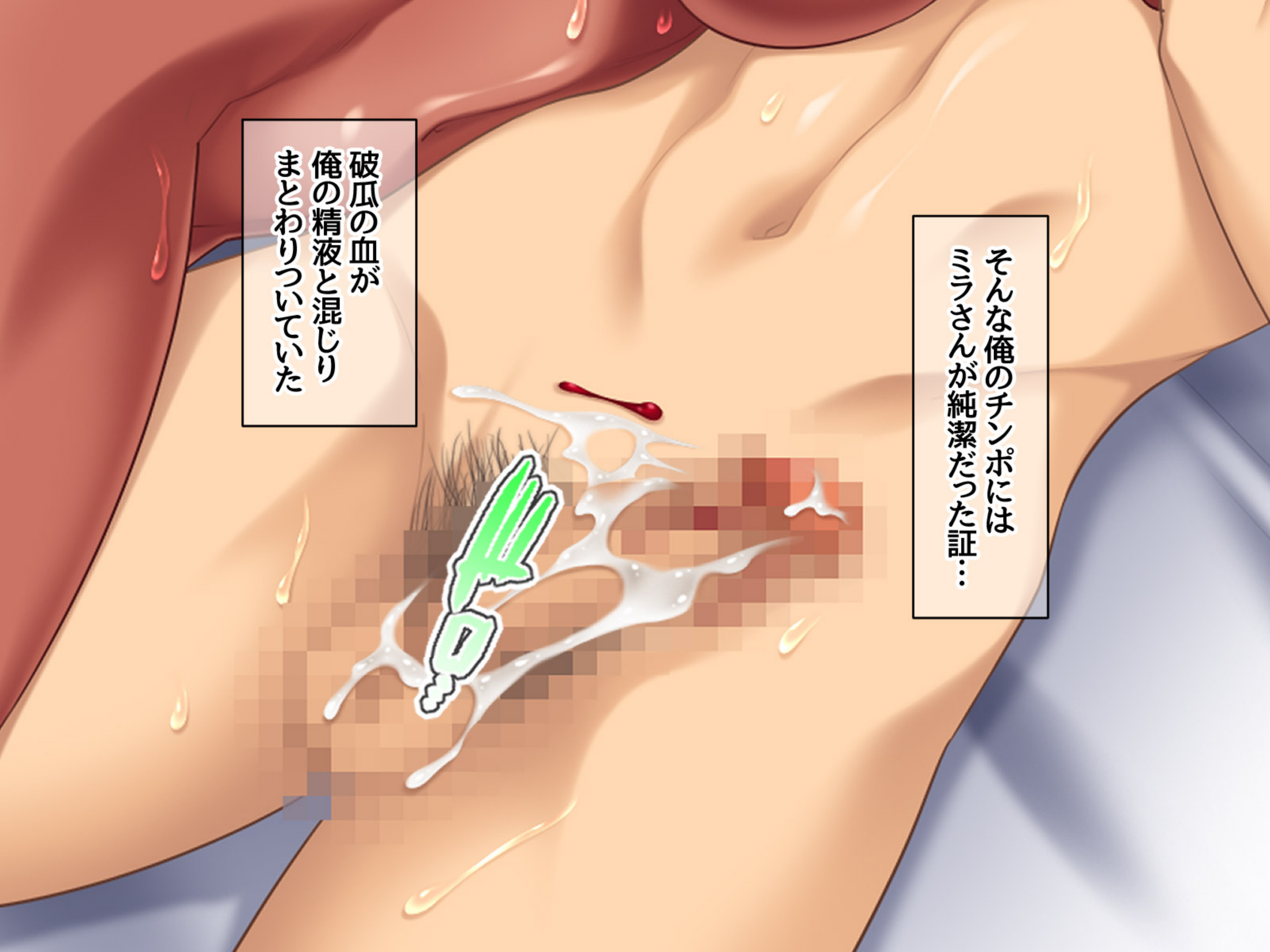
ミラさんが…
俺にしがみついてくる

ぎゅ

だんご

お





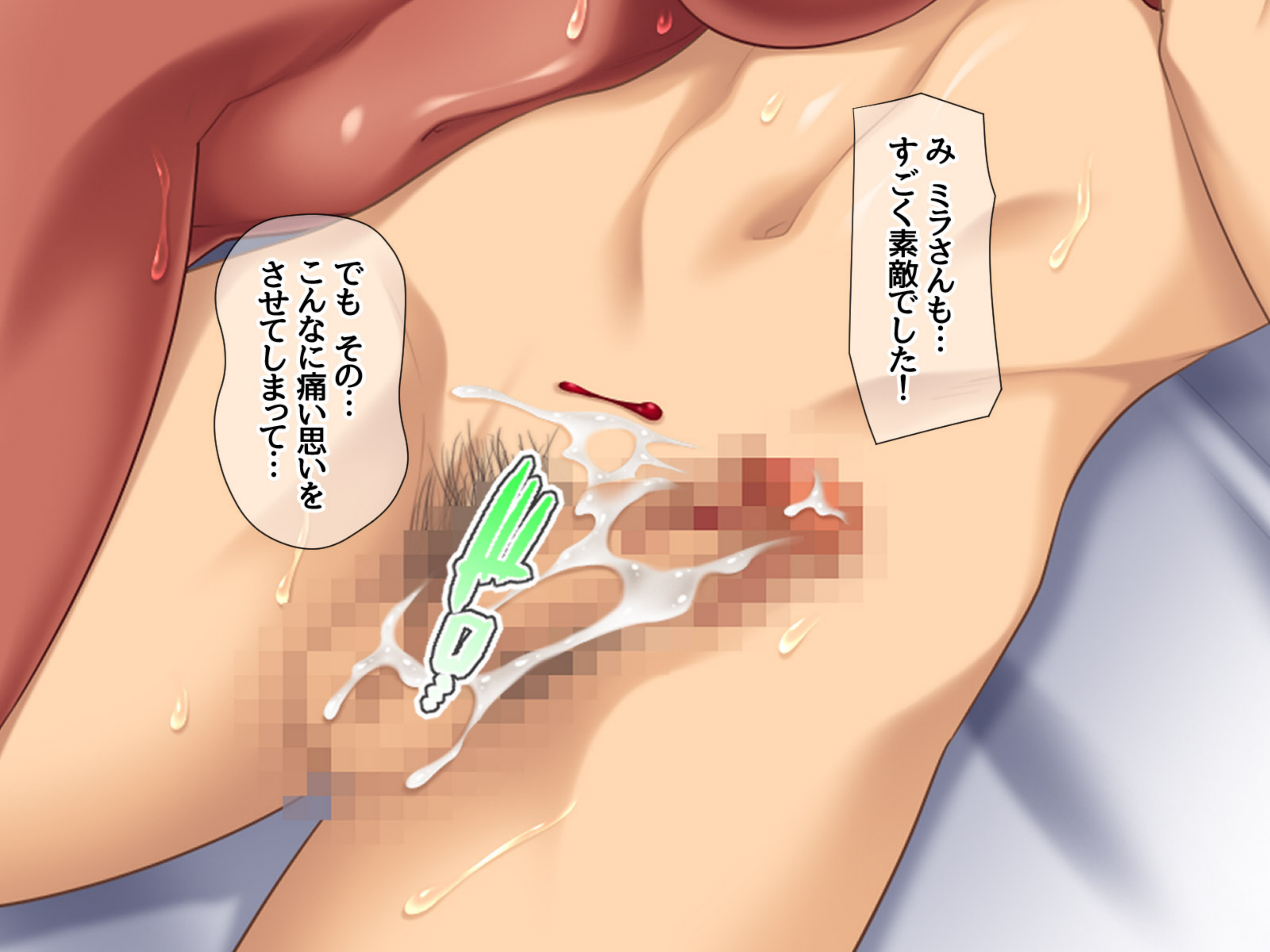
そんな俺のチンポには
ミラさんが純潔だった証…

破瓜の血が
俺の精液と混じり
まわりついてた

みみらさんも…
すごく素敵でした！

でもその…
こんなに痛い思いを
させてしまって…

アッ





すぐに笑顔になって
こう答えた

そんな俺のもの言いで
ミラさんは
きよとんとしたが...

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん

気にしないでください
私が望んで
して頂いた事ですし...

それに...女は
痛みには強いんです♪

そそうですか?
でも...いんなに血が...

びしょ

びしょ

びしょ

実はほんの
少量なんです哟？

うふふ…その血も
私の愛液で
薄まっていますから…

むしろ…生理の時の方が
よっぽど量が
多いくらいです♪

ぎゅ

だんご

お

た…たいへん
なんですね…
女性って…

そ
そ
う
な
ん
で
す
か
?

ズ
ン
ズ
ン

ズ
ン
ズ
ン

ズ
ン
ズ
ン





なりゆき性教育を
受けてしまったが...

奇しくも彼女の職業は
学校の先生だ

ぎゅ

だんご

お

俺としては
葛藤していたのだが…

聖職とも言える
女性教師を結婚前に
抱いて良いモノかと



それに…ああ♡
セックスして
こんなに幸せな
モノだったんですね♡

ならもつと早く…
あなたに
捧げればよかった…

そそうですか？
そう言っていて貰えると…
俺も嬉しいです

どんた

ぽん

うふふ♡ 女友達や妹は…
みんな学生時代に
ロストバージンしてしまつて…

女同士で話すロトと云えば
セックスの話題ばかりで…

ぽんぽん

ぽんぽん

あああ…男にも
そういうヤツは居ましたよ

ただしイケメンに
限りましたが…

ぽんぽん

ぽんぽん

まあ…うふふふ♡
でも…その時は
『なんてふしだらな!』

と 思 っ て い ま し た け ど …
今 は そ の 気 持 ち が
判 り ま す ♪

ぱんぱん

ぽんぽん



だつて……んない
幸せなんですもの♡

み……んか♡

はっはっ

べっぴん



え…何が…？

もお…大輔さん？
違いますよ？

ぎゅ

どろろ

どろろ

ぎゅっ

私の事は『ミリラ』と
呼び捨てててください!?

だってもう私…
あなたのモノに
なっただんですから♡

だんご

み…ミリラさ—
あコホン…

わ判ったよ
み…ミリラ

お

ズンズン

はい♪
大輔さん♡

ズンズン

.....ズンズン

俺の事は呼び捨てに
しないんですか？

ズンズン



だつて？

え...っ？
その...だつて...

かあ~~~~

ぽんぽん

ぽんぽん

わ私…大好きな人を
呼び捨てになんて
できませんよお

かあ~~~~…

は恥ずかしくて…
きやい♡

み
♡…♡♡♡

ぽんぽん

ぽんぽん



ん？
ソノオコトカ...

かあ~~~~...

ソノオコトカ...

びしょ

びしょ

大輔さんの…おチンポ
大きいままじや
ないですか…

その…とても
お辛そうで…

へ？ ああはは…
すみません
節操のない愚息で…

んん

んん

でっでしたら…
また…セックス
して頂けませんか？

もっと…大輔さんを
癒してあげたいんです
私…♡

えっ!?! その…
嬉しいですが
大丈夫…なんですか？

ん。

ん。

妹も…さう
言っていましたから

えええ…実はさっきのも
終盤は痛みも
薄れていましたし…♡



ぎゅっ

『痛いのは
最初だけよ♪』

だんご

『セックスって
すればするほど
キモチ良くなつて…』

『めちゃくちゃハッピーに
なれちゃうんだから♡♡
…つて♡』

あははは…

ん

ん

ままたさか!
そんな事は
ありませんよ!

ふ...ふしだらな女って
お思いですか?

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽん
ぽん

よかった…♡

じゃあ…大輔さん♡
お願い…来て下さい♡

みみん…
〜じゅん〜

ぽんぽん

ぽんぽん

きゅあんと♡

ぽんぽん

嬉しい……♡
私も愛しています♡
あなただけを……♡

……

ぽんぽん

そんなミラさー
ミラの気持ち
心から嬉しい

しかし…同時に
心苦しくもあった

ぽろぽろ

びしょ

しかも
その童貞喪失が…
つい先日のもで—

それは…俺自信が
すでに童貞ではない事…


どんか

ぎん






それは
数日前のことだった…



俺が勤める会社が
繁忙期を終え
慰労会が開かれた

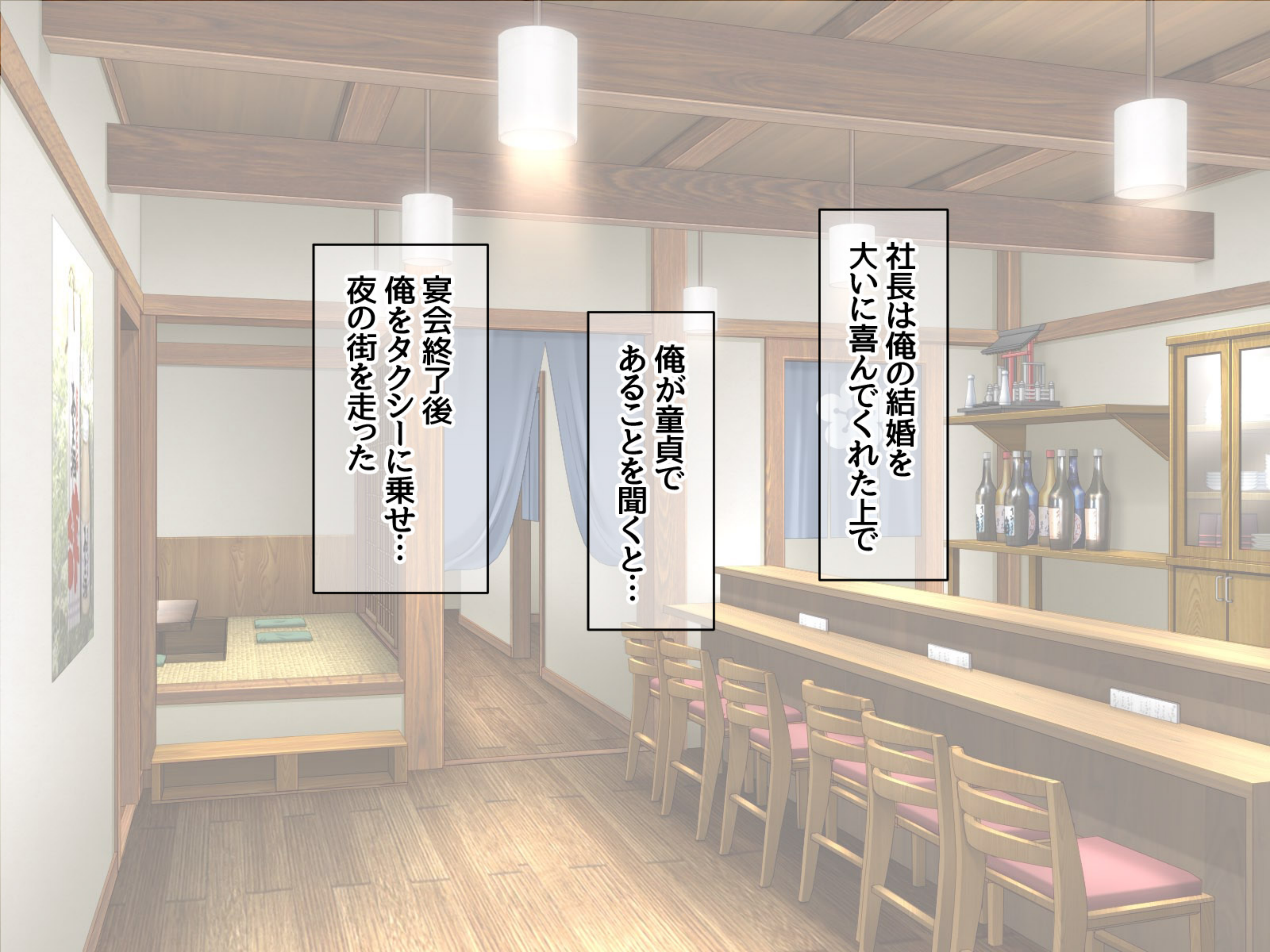
酒の席…と言う事で
俺も気が
緩んでいたのだろう

つい社長に
話してしまったのだ…



来週から
結婚を考えている
女性と同棲すること

なのに俺がまだ
童貞であることを…




社長は俺の結婚を
大いに喜んでくれた上で

俺が童貞で
あることを聞くと...


宴会終了後
俺をタクシーに乗せ...
夜の街を走った






連れてこられたのは…
ソープランド!?

しかもえらく
高級そうなの…



社長曰く…
『結婚前に経験を
積んでおけ』

そして『嫁以外の
女性を知っておく
事も必要だ』…と



確かに俺が童貞で
あることには
多少の不安があつた

そしておそらく
ミラさんも処女…

男としては彼女を
リードしてあげたい

結局…俺は
社長の申し出を
受ける事にした

その時俺に
出来たのは…

せめて ミラさんに似た
タイプの女性を選ぶ事…
そのくらいだった



いらしてはありがとうございます
『マリリア』と申します

本日はよろしく
お願い致します♡

い...い...い...い...い...
お...お...お...お...お...



そこに
現れたのは…



セクシーな黒下着姿の…
褐色肌の豊満な美女!?

そんな美女が床に
正座し三つ指を突いて
出迎えてくれる



それだけで俺はすっかり
舞い上がってしまった

♡♡♡♡♡

そんなに
堅くならないで…
気楽にして下さいね♡

♡♡♡♡♡

はっはい！
で…ですが…
そのっ実は俺…



童貞なぐでせう

はい？

はい



まあ…うふふ♡
そうですか…

お客様の大切な初体験を
ワタシが頂けるなんて…
とても嬉しいです♡

ふふふ♡

そそう…ですか？

そう言いながら
マリアさんは
立ち上がり…

俺の靴を揃え
上着を脱がせて
クローゼットに仕舞う



そして俺を座らせると
飲み物を勧めてくれた

そんな彼女が
お酌してくれたビールは
とても旨かった



まるで妻のように
甲斐甲斐しく尽くして
くれる彼女に俺は…

興奮と共に
癒される気分を
味わっていた

ああ…
きつとミリアさんも
俺と結婚したら…♡






ははっ
はっ

今日は来て頂いて
ありがとうございます
♡

改めて挨拶をする
マリアさんに
ふと我に戻る

そして自然な仕草で
俺の隣に腰掛けた



A blonde woman with long, wavy hair and blue eyes is the central figure. She is wearing a shiny, red, form-fitting bodysuit with black lace trim around the bust, waist, and thighs. She is standing in a modern living room with a white sofa, a coffee table, and a large window with a decorative pattern. The room has a high ceiling with exposed wooden beams.

彼女はそのまま
ピタリと
俺に寄り添って…

彼女の体温や吐息
匂いを感じ俺は
ますます興奮する

でも…
よろしいんですか？
ワタシがお相手で…

そんな大事な
初体験を…

はっ
はっ！



その…実は
マリアさんは俺の
好きな人に似ていて…

なのでその…
指名させて
貰ったんです！



まあ…
そうでしたか

では 素敵な思い出に
なれるように
がんばりますね♡

ま…マリア様♡♡



そう言つて微笑む
彼女の笑顔は
とても素敵で…

一瞬心を
奪われてしまった
ことに気付く





んむっ!?

では…失礼しますね?
お客様あ♡ちゅっ♡

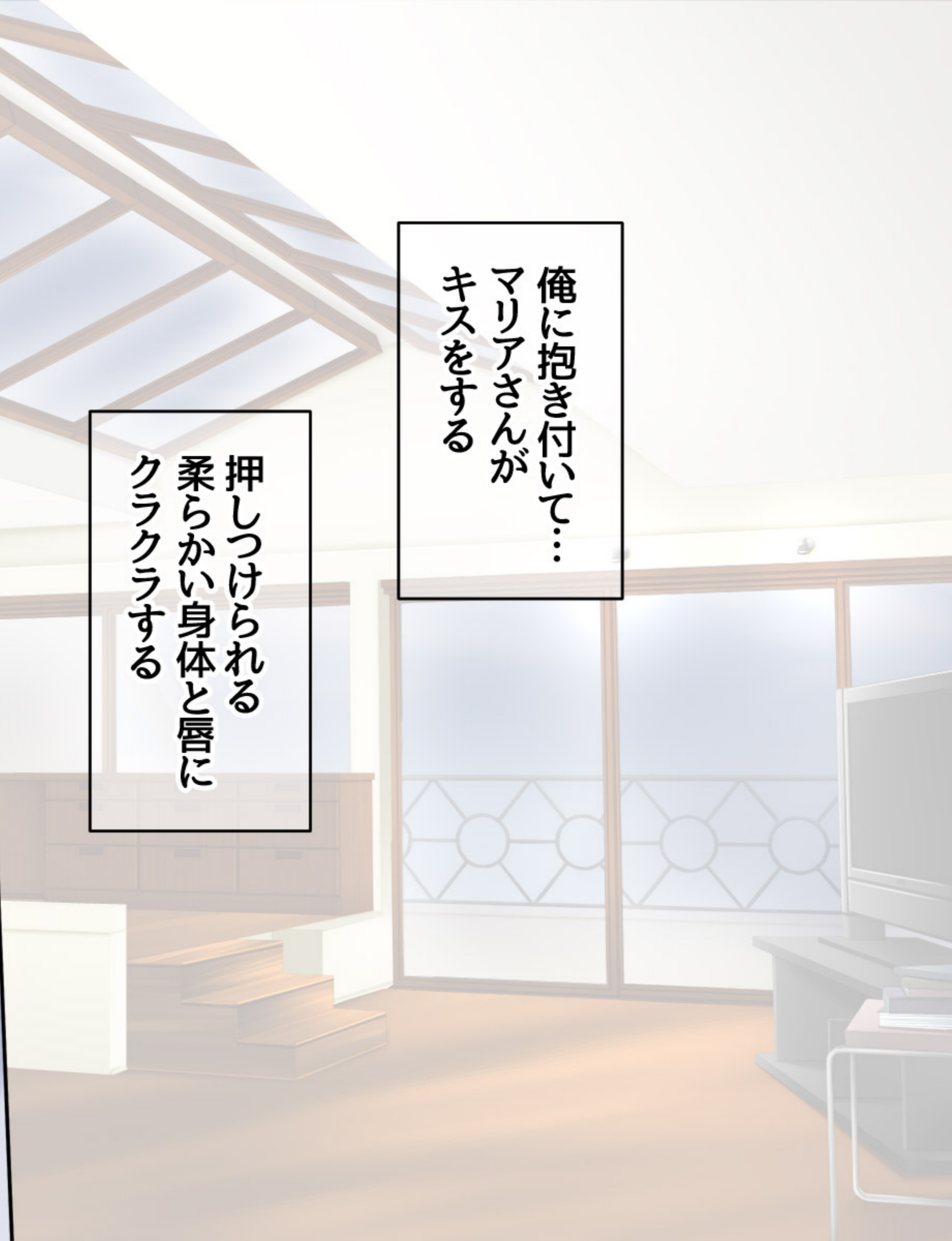


マリナ

マリナ

俺に抱き付いて…
マリアさんが
キスをする

押しつけられる
柔らかい身体と唇に
クラクラする



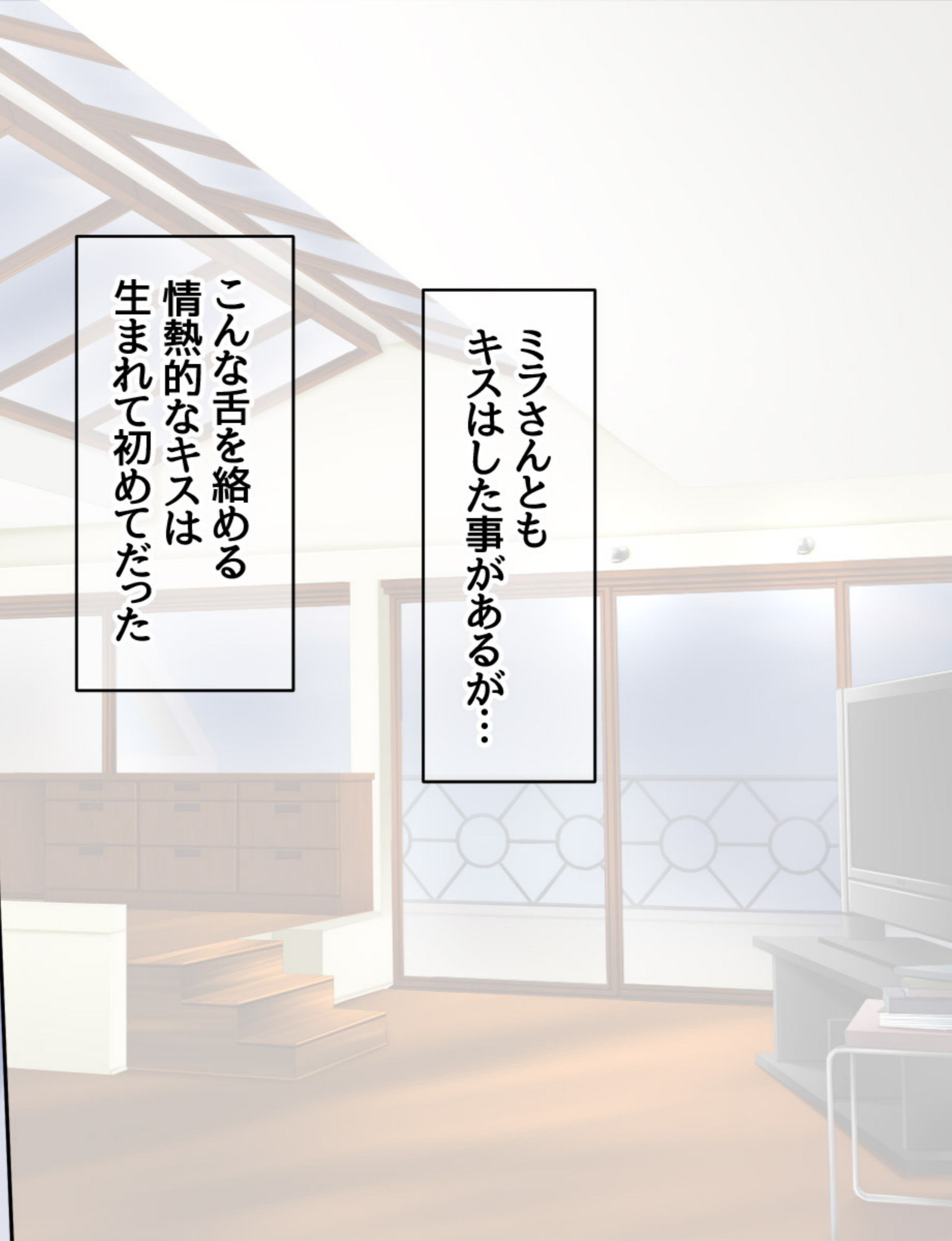


キラキラ

キス

こんな舌を絡める
情熱的なキスは
生まれて初めてだった

ミラさんとも
キスはした事があるが…





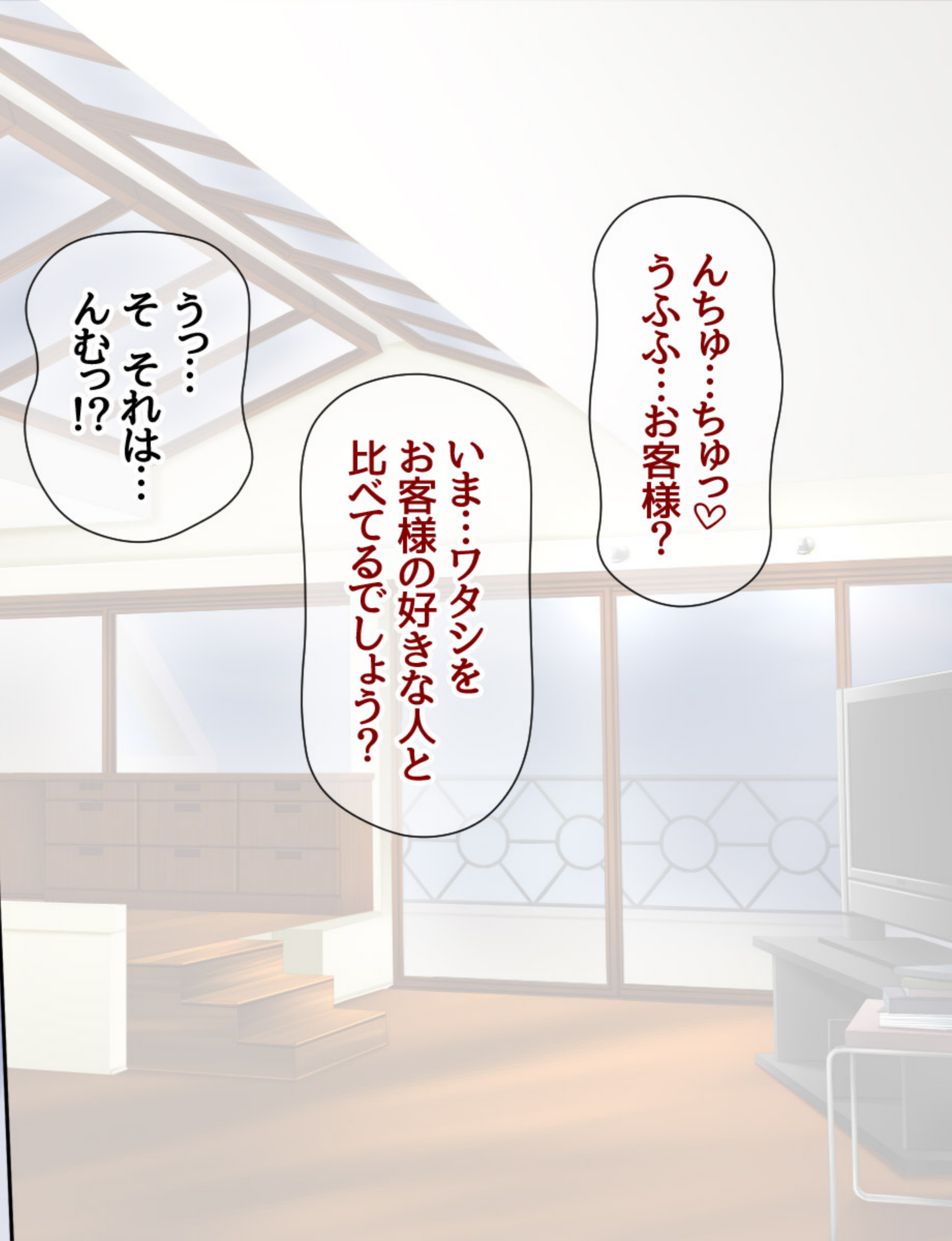
キス

キス

うっ…
そそれは…
んむっ!?

いま…ワタシを
お客様の好きな人と
比べてるでしょっ?..

んちゅ…ちゅっ♡
うふふ…お客様?





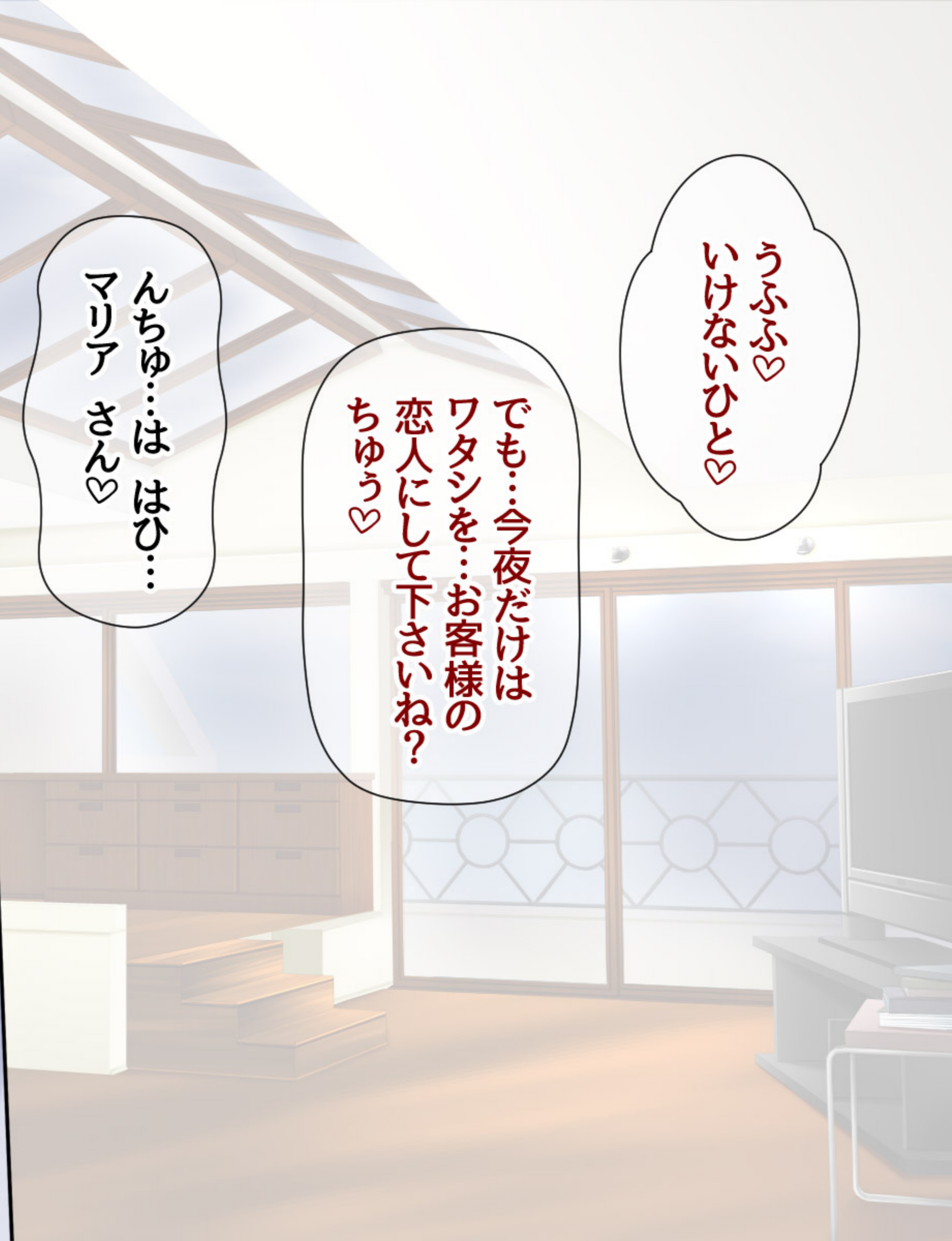
マリナ

マリア

んちゅ…ははひ…
マリアさん♡

でも…今夜だけは
ワタシを…お客様の
恋人にして下さいね？
ちゅっ♡

ちゅっ♡
いけなっ♡





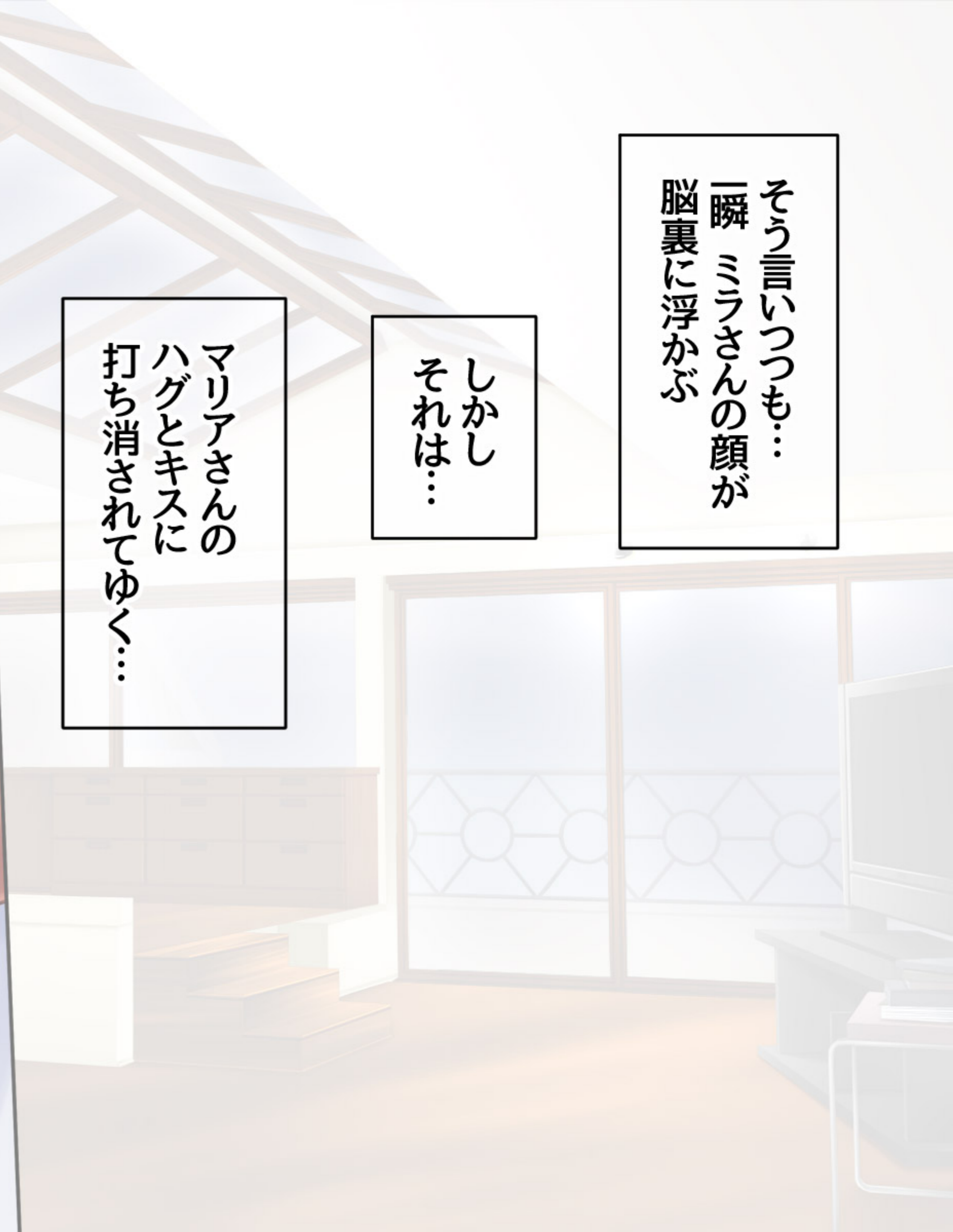
マリリア

マリリア

マリリアさんの
ハグとキスに
打ち消されてゆへ…

しかし
それは…

そう言いつつも…
一瞬 ミリアさんの顔が
脳裏に浮かぶ



『あくまで男を磨くだけ』
『これは浮気じゃない』

そんな社長の言葉を
免罪符にしつつ…

俺は覚悟を
決めたのだった

爆乳褐色姉妹は
俺の中出し専用嫁♡

あ〜…お客様あ♡
オチンポの先から…
いっぱいガマン汁が♡

うっはっ…
くっくっ!?

ぴちゅ♡れる♡
ああ…おい…しい♡

ちゅっ
ちゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ



爆乳褐色姉妹は
俺の中出し専用嫁♡

んんん
んんん

んんん♡
んんん♡

マハの口の中で
俺はあっけなく
射精してしまう

びゅー♡
びゅー♡

びゅー♡
びゅー♡



爆乳褐色姉妹は
俺の中出し専用嫁♡

んふふ♡

んふふっ
良かったあ♪

ね…キモチいい？
ワタシの義妹マンコ♡
キモチいいかなあ？

き
長持ち…んん

まも
まも



爆乳褐色姉妹は
俺の中出し専用嫁♡

ホント♡さっき
あんなにワタシの
ナカに出したのに…♡

ああ…大輔さんの
おチンポ♡おおきい♡

♡♡♡♡♡

おたん♡

爆乳褐色姉妹は

アナタの
精子で♡

俺の

孕ませて♡

中出し専用嫁♡



原画:阿川椋

シナリオ:身から出た鯖

基本画像21枚+立ち絵4体

差分を含め 総CG枚数740枚